

経営の基本方針

当行は次の3項目を経営理念に掲げ、地域密着とお客さまのニーズに沿った金融サービスの提供に努めております。

- **お客様に信頼され、親しまれる銀行として地域社会の繁栄に奉仕する。**
- **健全経営に徹し、強固な経営体質を築き、安定した発展を持続する。**
- **優れた人材の育成に力を注ぎ、清新はつらつとした行風を確立する。**

今後とも、経営体質の一層の強化を図るとともに経営の透明性を高め、地域社会に真に期待され、信頼される銀行を目指してまいります。

企業情報の開示につきましては、当行の経営方針や業績などを広くご理解いただくため、ディスクロージャー誌、ホームページ等に具体的な取組

み施策や決算の概要を開示しております。また、平成25年には、5～6月にかけて新潟県内4会場（長岡、新潟、県央、下越）でお客様向け会社説明会（IR活動）を計6回開催いたしました。その模様はネットIRとして当行ホームページから閲覧可能ですので、是非ご覧ください。

経営基盤強化への取組み

第9次中期経営計画「プラスα計画 ～感謝を笑顔に、笑顔から信頼へ～」

第9次中期経営計画「プラスα計画～感謝を笑顔に、笑顔から信頼へ～」(平成24年度～平成26年度)の始期となる平成24年度は、計画の経営ビジョンに掲げる「「親しみやすさ」のバージョンアップ、「相談したい銀行」地域No.1」を目指し、さまざまな施策を実施してまいりました。

中小企業のお取引先や住宅ローンをご利用のお客様に対しましては、中小企業金融円滑化法の趣旨に鑑み、ご相談に対し迅速かつ親身な対応に努めてまいりました。同法は平成25年3月末に期限を迎えましたが、当行は地域金融機関として今後も変わらぬ姿勢でお客様と向き合い、お客様が抱える課題の解決に向け真摯に対応してまいります。

事業を営むお客様に対しましては、全国各地の第二地方銀行などと共同で「食」に関する商談会を開催し、新潟県産食品・食材の販路拡大に向けた機会を提供してまいりました。また、太陽光や風力など再生可能エネルギー発電設備を導入す

るお客様を支援するため、環境融資「エコライナー」の商品改正と金利引下げを実施したほか、太陽光発電事業にかかる外部専門機関との業務提携やセミナーの開催を通じて、事業参入を希望されるお客様を積極的にサポートしてまいりました。さらに、お客様の海外でのビジネス展開を物流面、安全面から後押しするため、新たに外部専門機関3社と提携契約を締結いたしました。

個人のお客様に対しましては、資金使途が自由な利便性の高い無担保ローン「モアプラス」の取扱いを開始し、当行のホームページからお申込みの場合に金利を引き下げるWeb割キャンペーンを実施いたしました。また、相続後も引き続き当行とお取引いただくことを目的として、新潟県内在住のお客様を対象に、相続により取得した資金をお預入れの場合に金利を上乗せする「相続定期預金」の取扱いを開始いたしました。平成24年11月には、新潟県内に本店を置く銀行としては初めて、個人の皆さまを主な募集対象とする劣後債

「たいこうツインスマイルbond」30億円を発行いたしました。

店舗面では、関原支店と川口支店を新築いたしました。両支店とも、ご高齢のお客さまや障がいをお持ちのお客さまが安心、快適にご利用いただけるようバリアフリーを施したほか、全照明に

LEDを採用するなど環境に配慮した店舗といたしました。

今後につきましても、本計画の基本戦略上のテーマとしている「地域社会・経済の活性化」および「経営体質の強化」を実現するための施策を着実に実践してまいります。

第9次中期経営計画 プラスα計画

第9次中計のシンボルマーク
「ツインスマイル」



～ 感謝を笑顔に、笑顔から信頼へ ～

[2012年4月～2015年3月]

目指す姿

経営ビジョン 「親しみやすさ」のバージョンアップ、
「相談したい銀行」地域No.1

計数目標
(最終年度)

コア業務純益ROA	0.41%
経常利益	30億円
Tier1比率 (バーゼルⅡベース)	10%

行動指針

3S+S (スリーエス プラス エス)
[「敏感に」(Sensibility)・「迅速に」(Speed)・「熱心に」(Spirit) + 「笑顔」(Smile)]

基本戦略

テーマ① 地域社会・経済の活性化

- 基本戦略Ⅰ 地域振興への積極的な貢献
- 基本戦略Ⅱ 顧客満足度の向上

テーマ② 経営体質の強化

- 基本戦略Ⅲ 収益力の強化
- 基本戦略Ⅳ 健全性の向上
- 基本戦略Ⅴ 営業基盤の強化
- 基本戦略Ⅵ 営業力の強化
～次期システムのメリット活用～

戦略のベース

人材育成の強化

頭取メッセージ

少子高齢化社会の進展や経済のグローバル化など、社会・経済環境が刻々と変化していくなか、日本経済が持続的な成長を遂げるためには、地域社会・経済の活性化が不可欠となっております。私ども地域金融機関に対しましては、その一翼を担うべく、従来以上にコンサルティング機能を発揮し、お客さまに最適なソリューションを提供し

ていくことが求められております。

当行におきましては、計画2年目となる本計画を着実に実行することで、地域金融機関の果たすべき役割である地域社会・経済の活性化に向け積極的に貢献するとともに、当行自身が安定した経営を持続しながら成長・発展を遂げられるよう、引き続き経営体質の強化に努めてまいります。

地域社会の活性化に向けた取組み

「地域金融機関の社会的責任（CSR）」とは、安定的な資金供給、各種金融サービスの提供といった地域金融機関の本来の役割にとどまらず、さまざまな面から地域社会の発展に貢献していくことであると考えております。

こうした考えのもと、当行ではこれまで、長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」や新潟県女子駅伝大会に協賛し、地域の文化・スポーツの振興に取り組んでまいりました。また、次世代社会を担う子供たちへの金融授業の実施など、地域社会の将来に向けた活動を行って

まいりました。そのほか、平成23年度からは「1店舗1貢献運動」の取組みを毎年行っております。献血、公園や河川敷などの清掃活動、チャリティバザー収益金の寄付など、全営業店および本部のそれぞれが地域に密着した活動を展開しております。これらの取組みの詳細については本誌14～15ページに掲載しております。

今後もこうした取組みを継続することで地域社会の活性化に貢献し、地域からの信頼の向上、地域金融機関としての企業価値の向上を図ってまいります。